

ケース19 休暇はいつでも取れる？

2012年3月初め プロジェクトはいよいよ最終段階に入り、みんな毎日残業しています。メアリーも毎日遅くまで残業しています。特に、大きな進捗の遅れはありません。さて、3月下旬の連休に彼との旅行を計画しているメアリーは、その休暇届を出そうと思って、井上さんに申し出ました。

メアリー 井上さん、この忙しい時に申しわけないのですが、私の担当部分は順調ですので、3日間休暇を取らせていただきます。

井上 えっ、連休とあわせると6日間って……？

メアリー この時期にそれはちょっと無理だよ。納品前で大変な時期だ。

井上 ええ、でも去年の12月に予約していて、キャンセルできないんです。

メアリー でも、時期が悪すぎるよ。もう一度考えてくれ。

そう言われて、メアリーは仕方なく席に戻りました。

井上さんは、すぐにメアリーの担当営業の山田さんに、電話をしました。

井上 メアリーが3日間有休を取って6連休にしたいって言ってるんだけど、山田さん聞いてるよね？

山田 この時期に休暇を取られるのはちょっと、こちらとしては困るんだけど……。

井上 ええっ?! こちらではまだ確認できておりませんので、すぐに確認します。本当に申し訳ありません!

何も聞いていなかった山田さんは、とにかく謝りました。

そして、それを確認するため、昼休みになるのを待って、メアリーの携帯に電話をかけました。

山田 メアリー、3月の有給の申請だけど、僕に相談した？

メアリー いえ、今日、井上さんに相談しました。

山田 おいおい、何を言っているんだ。有給はまず、担当営業の僕に相談して、それから僕がお客さんに相談するっていうルールじゃないか。

どうして君が直接、話をするの？

メアリー だって、私の上司は井上さんで、山田さんに言っても仕方ないじゃないですか。

山田 とにかく! 今日、仕事が終わったら、一度会社に戻りなさい!

メアリーの反省のない態度に、山田さんは、思わずきつく言ってしまいました。

メアリー | ……はい、わかりました。

アリーは不満いっぱいの気持ちで電話を切りました。
さて、メアリーは会社に戻って、山田さんと何を話したでしょうか。

【語彙・文型】

- ・休暇届
- ・キャンセルする
- ・有給、有給休暇
- ・申請する
- ・電話を切る
- ・まとまった休み
- ・リフレッシュする

適応される鉄則は…

- ・鉄則 13 休暇をとる時、提出書類は確実に出す。
- ・鉄則 14 休暇をとる時、仕事の調整は確実にする。

みんなで考えよう！

- ・休暇申請の方法について考えてみましょう。
- ・メアリーの休暇申請について、皆さんはどう考えますか。

◆ 日本のプロジェクトは3月、9月、12月などに納期が多く、その時期にまとまった休みを取ると、プロジェクト全体に影響が出ることがあります。

帰国をするために長期の休みを取りたい場合はGW（ゴールデンウィーク）、夏休み、冬休みなどをうまく利用するのがよいでしょう。

休暇をうまく取って、リフレッシュし、仕事の効率を上げることは大切です。しかし、そのためには、他のメンバーに迷惑をかけない時期を選んで、休暇を取るということを考えなければなりません。